

印刷とITの有効利用を考えるアイデア情報誌

No.37

SEPTEMBER 2004

アイデアウイルス

IDEA
VIRUS

Idea Virus

Contents

商売繁盛の秘訣

「お客様ご意見箱」の正しい活用法
“隣り組”的人間関係の構築がカギ p.1

実力店の突撃取材

徹底して素材の良さにこだわり、
17坪で年商7億円超のヒットショップに
「ケーキハウス ツマガリ」(西宮市) p.3

主婦マーケティング

売場と主婦の恋愛関係《シリーズ第七回》
消費現場の95%に主婦がいる!
住宅選びやリフォームは主婦の関心事 p.5

プロモーション

集客・販促ヒント100選! p.7
POPづくりに役立つ
コピーのキーワードデータベース

売場と主婦の恋愛関係

主婦マーケティングとは市場(女)と企業(男)のロマンである。このコーナーでは、毎回当社が集めた主婦データをもとに様々な消費者のシーンや生活者のホンネを読み取り、売場と主婦の恋愛関係を探る。

《シリーズ 第七回》

消費現場の95%に主婦がいる！
住宅選びやリフォームは主婦の関心事

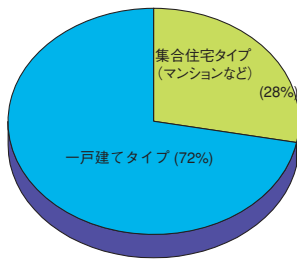
主婦データ

- 物件名:住まい(住宅設備)について
- サンプル数:303名
- 実施期間:2004.02.26~2004.02.29

戸建てとマンションのどっちが好き?

全国の主婦に「住宅について」のアンケートを実施した。「あなた好みの住宅のタイプは次のどのタイプですか?」との問いに、「一戸建てタイプ」と答えた主婦が72%、「マンションなど集合住宅タイプ」と答えた主婦が28%だった。

Q: あなた好みの住宅タイプはどのタイプですか?



戸建ての支持率が集合住宅の支持率より高かったのは予想の範囲として、意外と興味深いのはそれぞれのタイプを支持する理由である。

《主婦の自由記入から》

◎戸建て支持派

- ◆騒音などが気にならないし、庭を持って家庭菜園などできる。また、家族の健康状態に合わせて模様替えもできるから。
- ◆広いし、二階もあるし、庭もあるので子どもには最適な環境だと思うから。
- ◆庭が欲しい。ペットなどの制限がない。
- ◆永久的に自分の持ち物だから。
- ◆庭があるし、何かあった時、逃げやすい。
- ◆自家用車が2台ありマンションだと1台しか置けないから。

◎マンション支持派

- ◆管理費を払えば面倒なことをせずに済む管理人がいるのは安心できる。
- ◆隣近所に気を遣うことなく生活出来る。

- ◆庭等の管理の心配が要らず、立地条件として交通の便が良い地域に建っている事が多い。
- ◆雪かき、庭の手入れが面倒だ。
- ◆気密性が高いので冬でもさほど寒くない点。
- ◆家の中に階段がない。

主婦は住宅の何を重要視しているのか?

次に主婦に対し「住居に求めるものは何か」「重要視するポイントは何か」を聞いてみた。いちばんポイントが高かったのが「キッチンの設備・配置・使い勝手」、次いで「収納設備・使い勝手・大きさ」「採光や風通し」「駐車場の有無・広さ」「部屋数」「リビングの広さ」と続く。

さらに「セキュリティ機能・設備」「住宅構造の耐久性・耐火耐震構造」を重要視する主婦が確実に増えていることも注目すべきポイントだ。

《主婦の自由記入から》

◎キッチンの設備・配置・使い勝手

- ◆主婦にとって一番居る時間が多いところだから。
- ◆冷蔵庫はもちろん、炊飯器やポットの置き場所も確保されていること。

◎収納設備・使い勝手・大きさ

- ◆ただ広いだけではなく、大きさ、幅、設置場所。
- ◆家具を置きたくないので収納は重要。

◎駐車場の有無・広さ

- ◆住宅ローンがあるのに駐車場代を別に払うのには抵抗がある。
- ◆少なくとも2台以上確保できること。

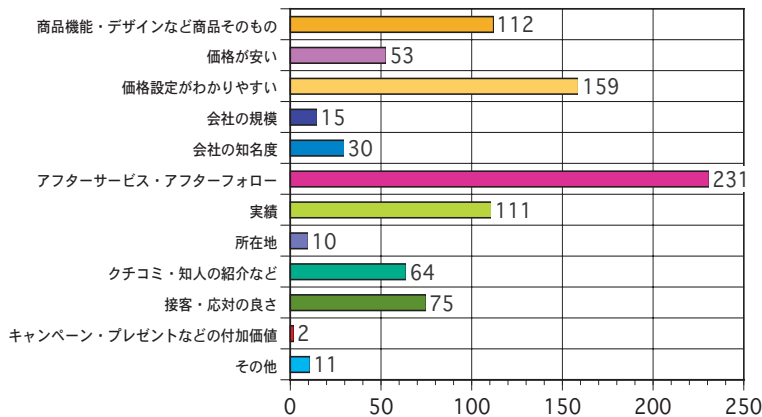
◎セキュリティ機能・設備

- ◆今の時代防犯は大切。一戸建は特に防犯対策を万全にしたい。
- ◆24時間有人管理がいい。

◎住宅構造の耐久性・耐火耐震構造

- ◆地震の多い地域なので、外壁の下地に構造用合板を張った。
- ◆日本に住んでいる限り地震は他人事ではないので、耐震性はかなり重要。

Q: あなたが住宅を購入又はリフォームする場合、何を重視して会社・販売店などを選びますか？



半分以上の主婦が、住宅購入やリフォームに不安を感じている！

主婦に「住宅を購入またはリフォームをするとき心配事や疑問などがあるか」を聞いてみたところ「ある」と答えた主婦が55%だった。

そこで主婦たちが「何を不安と思うのか」について具体的な声を聞いてみた。すると、男にすれば案外何でもないような小さなことを彼らが気にしていることがわかった。

しかし、こうした主婦の小さな不安にいちいち応える住宅やリフォームの企業は少ない。だから、住宅やリフォームに対してとかく井戸端会議的な噂(ときには事実と異なる)が膨らみ、それが結果的に主婦たちの大きな不安となっている。これは業界にとって大きなイメージダウンの原因のひとつである。

《主婦の自由記入から》

Q: 新たに住宅を購入またはリフォームをするとして、どのような心配事や疑問がありますか？ それはどのようなことですか？

- ◆(完成した時)思ったより使いにくかったりとか見た目でわからないことが多い(気がする)。
- ◆リフォームしてもらっている期間中、家を空けることができないのかどうか。
- ◆金銭的な心配と、主人の転勤について。
- ◆マンションの場合、はたしてリフォームがどの程度可能なかわからない。
- ◆図面だけでは本当にこれで良いのか迷う。
- ◆欠陥住宅が話題になっている。自分が購入・リフォームする立場になった場合も、どう対策したら良いかわからない。

- ◆予算から最終金額がどんどんオーバーすること。
- ◆請け負ってくれる業者が信用できる会社なのかどうかの見極めが難しそうな気がする。
- ◆どこの会社が良いのかわからない。現在住んでいるマンションには、出入りしている指定業者も一応いるが、あまりよくないらしいというわさもある。
- ◆経済的なこと。仮住まいや引越しなどの手間。建築制限など。

◆ローンを払っていきけるのだろうか？ マンション購入の場合、古くなったらどうなるのか？ (建て替えなどで)欠陥住宅をつかまされることはないだろうか？ 賃貸だと隣近所のつきあいも一時的であるが、購入すると隣人が合わない人ではないか心配。

主婦はどんな会社・販売店を選ぶのか？

住宅を購入またはリフォームする場合、何を重視して会社や販売店を選ぶかを聞いた(上図)ところ、一番ポイントが高かったのが「アフターサービス・アフターフォロー」、次いで「価格設定がわかりやすい」「商品機能・デザインなど商品そのもの」「実績」「接客・対応の良さ」「クチコミ・知人の紹介など」と続いた。

後あとまで面倒見の良いところとつきあいたいと主婦たちは思っている。企業側が考えるべき課題は、どうしたら主婦たちに面倒見がよいと感じて(信じて)もらえるかである。

【IV】

《まとめ》

- ◎戸建て派、マンション派、それぞれの主婦のライフスタイルや価値観の違いに注目せよ。
- ◎キッチンの気の利いた設備の充実で、住宅、リフォームの価値が認められる。
- ◎住宅購入・リフォームに対する主婦の小さな不安に答えることがポイント。

香川 いくみ

(株式会社CBTカプトプレートラスト 代表取締役社長)

参照サイト

データ引用: 主婦データワークショップ
<http://soho-bank.ne.jp/workshop/>
 (株)CBTカプトプレートラスト
<http://www.caput.co.jp/>